中山 11R 発走 15:45
第43回 スプリンターズステークス(GI) (3歳以上、オープン・国際・指定・定量) 芝1200

馬番	枠	馬名	父	母(母の父)	毛色	斤量性齢	騎手	条件 賞金	総賞金	厩舎
1	白1	西 ヤマニンエマイユ	ホワイトマズル	ヤマニンザナドゥ3勝(トニービン)	鹿毛	55牝6	田中勝	オープン 3950	中山入厩13713	浅見(栗)
2	白1	アルティマトゥーレ	フジキセキ	エアトゥーレ6勝(トニービン)	鹿毛	55牝5	松岡	オープン 5450	13547	奥平雅(北)
3	黒2	西 トレノジュビリー	サクラバクシンオー	テンザンキラリ5勝(ゴールデンフェザント)	鹿毛	57牡6	岩田	オープン 3600	中山入厩11762	藤原英(栗)
4	黒2	外 キンシャサノキセキ	フジキセキ	ケルトシャーン(プレズントコロニー)	鹿毛	57牡6	替三浦	オープン 8775	28818	堀(北)
5	赤3	西 マルカフェニックス	ダンスインザダーク	ミスカーステイー輸入(ミスワキ)	栗毛	57牡5	福永	オープン 5500	中山入厩15757	松永昌(栗)
6	赤3	西 グランプリエンゼル	アグネスデジタル	アンダンテ2勝(サンデーサイレンス)	栃栗毛	53牝3	熊沢	オープン 3900	中山入厩10986	矢作(栗)
7	青4	外 シーニックブラスト	シーニック	ドーターズチャーム(デルガド)	鹿毛	57騸5	替ザーラ	オーストラ	中山入厩11770	モート(豪)
8	青4	アイルラヴァゲイン	エルコンドルパサー	トキオリアリティー3勝(メドウレイク)	鹿毛	57牡7	津村	オープン 5225	26081	手塚(北)
9	黄5	B 西 ビービーガルダン	チーフベアハート	オールザチャット輸入(ウエストミンスター)	青鹿毛	57牡5	安藤勝	オープン 7150	中山入厩20615	領家(栗)
10	黄5	西 ソルジャーズソング	サンデーサイレンス	アイリッシュカーリ3勝(カーリアン)	栗毛	57牡7	替内田博	オープン 3000	中山入厩12609	鮫島(栗)
11	緑6	プレミアムボックス	アドマイヤベガ	チャッターボックス2勝(ターゴワイス)	鹿毛	57牡6	鮫島良	オープン 6450	17298	上原(北)
12	緑6	西 カノヤザクラ	サクラバクシンオー	ウッドマンズシック輸入(ウッドマン)	栗毛	55牝5	小牧太	オープン 9025	中山入厩26838	橋口(栗)
13	橙7	西 ローレルゲレイロ	キングヘイロー	ビッグテンビー1勝(テンビー)	青鹿毛	57牡5	藤田	オープン 11625	中山入厩38399	昆(栗)
14	橙7	西 サンダルフォン	サクラバクシンオー	コウユーラヴ2勝(ジェイドロバリー)	鹿毛	57牡6	四位	オープン 4300	中山入厩13564	松永幹(栗)
15	桃8	地 アーバニティ(地4100)	マンハッタンカフェ	レガシーオブストレン輸入(アファームド)	黒鹿毛	57牡5	横山典	オープン 4340	10702	古賀慎(北)
16	桃8	外 アポロドルチェ	オフィサー	サマータイムヴァル(サマースコール)	青鹿毛	57牡4	勝浦	オープン 2550	12935	堀井(南)

11R 馬単
9⇄2 / 9⇄4 / 9⇄7 / 2⇄4 / 9⇄13 / 9⇄12 / 9⇄15 / 9→6

3連単 フォーメーション
1着 9 → 2着 2 4 7 12 13 15 → 3着 2 4 7 12 13 15 (30点)

3連複
2-4-9 / 2-7-9 / 2-9-13 / 2-9-12 / 2-9-15 / 2-6-9 / 4-7-9 / 4-9-13 / 4-9-12

データ

	過去の実績	距離の適性	最近の成績	攻め馬状態
	7	2	2	9
	13	7	12	6
	4	9	9	4
	12	12	14	2
	9	4	6	5

レース展開
逃げ ⑬ ②
好位 ⑨ ⑥ ④ ⑧
中団 ⑫ ⑦ ⑮ ⑤ ③ ⑩ ①
後方 ⑯ ⑪ ⑭
平均ペース

【好枠は②だが、⑬がハナ主張なら競り合いはないはず。少し渋れば⑨は流れに乗りやすくなる。前々有利。離されると?】

確定後 直前情報

1 ヤマニンエマイユ ▼千二なら折り合える
○浅見助手=千二のスペシャリストがそろったここなら折り合いはつく。この枠だし、ロスなく運んでどこまで頑張れるか。
【評価】近2戦は0.5 0.4差だが、得意条件だっただけに千二GIで前進は? 馬場はOK。

2 アルティマトゥーレ ▼しぶっても大丈夫
◎奥平師=セントウルSで潜在能力の高さを証明できたし、叩いての上積みも十分。理想は良馬場だが、ベストの千二なら少しぐらいしぶっても大丈夫。
【評価】千二〔4100〕。前走は一線級馬が久々・重い斤量を背負うなど条件有利も、2馬身半差なら本物。有力。

3 トレノジュビリー ▼馬場は回復して欲しい
○田代助手=追い切りはステッキを使う必要がないほどの反応の良さ。スピードを持続できる軽い馬場は合う。ロスなく立ち回れる絶好枠だが、天気が気になる。
【評価】GIの底力勝負では見劣るが、千二1分6秒9、千四1分20秒3快勝があり、スピード勝負になれば台頭も。馬場は回復して欲しい。

4 キンシャサノキセキ ▼久々でもチャンス
○堀師=ひと追いごとに動きは良くなっているし、鞍上とも手が合いそう。スムーズに折り合えば。

5 マルカフェニックス ▼スタートが重要
○中山助手=メンバーがメンバーだけにスタートが重要かな。脚は間違いなく通用する馬だし、この馬のリズムで運べれば、必ずいい勝負になるはず。
【評価】出遅れた前走が②着と0秒2差なら上々。展開頼みでも順調に使い、デキはいい。

6 グランプリエンゼル ▼挑戦者の立場で
○矢作師=挑戦者の立場だし、ビシッとやった。いい状態だよ。今回は仕掛けを気持ち遅らせる程度に乗ってもらうつもり。
【評価】前走が休養明けのビービーガルダンに完敗。51キロ→53キロもマイナスだが、前々で戦えるのは強味。押さえ必要。

7 シーニックブラスト ▼いいレースができそう
○モートン師=カイバも良く食べてくれている。良馬場を好むものの、雨は都合が良い。中団から末脚を生かしたいので、この枠も絶好。日本馬についてはわからないが、この馬自身の調子から、いいレースができそう。
【評価】世界屈指のスプリンターだが、GI3勝は直線競馬で右回りは初。あっさり勝っても不思議ない反面、死角も。

8 アイルラヴァゲイン ▼叩いて上向き
(つ)て、能力をフルに発揮できれば久々でもチャンスはある。
【評価】昨年は高松宮と当レース②着。今春はひと息も、立て直しなれば巻き返して当然の実力馬。鉄砲も利くタイプ。

○手塚師=馬体はさらに増えているかもしれないが、太くはない。叩いて上向いたし、ひところの気難しさも解消。少し時計がかかる馬場なら上位狙える。
【評価】一昨年の当レース③着も、近走は覇気ないレースぶり。叩いて良化も入着までか。

9 ビービーガルダン ▼結果はついてくる
◎鳴海助手=追い切り後もいい感じで、デキは前走以上。この枠なら問題もない。速い時計の決着にさえならなければ、チャンスでは。自分の競馬さえすれば、結果はついてくるはず。
【評価】休養明けの前走楽勝。今年は昨年③着時から着実に力をつけての参戦。脚質・コース適性などの死角も少なく、スリープレス引退で主力。

10 ソルジャーズソング ▼流れに乗れれば
○鮫島師=ひと叩きして馬体が締まってきたし、状態面に関しては何の心配もない。発馬が悪いので偶数枠もありがたいね。流れに乗れれば上位も。
【評価】今季千二重賞②④③④⑩着で、高松宮③着が光る。直線もつれる展開で台頭。

11 プレミアムボックス ▼この枠なら文句なし
○上原師=勝ったCBC賞が12番枠。同じようなこの枠なら文句なし。末脚に安定感が出てきたし、展開ひとつで上位可能。
【評価】近2戦とも上がり最速

12 カノヤザクラ ▼良馬場を願う
で①④着。そう前も止まらないのがGIだが、当地で重賞勝ちもあり、時計かかれば。
○橋口師=外めの偶数枠は好材料。あとは馬場。道悪で勝ってはいるが、胴長の体形でフットワークも大きな馬。良馬場で時計の速い決着を願っている。
【評価】昨年はセントウル①着から当レース⑦着。今年は昨年より夏場に1戦多く使い上積み疑問だが、圏内。

13 ローレルゲレイロ ▼しぶとさを生かせれば
○昆師=本来、スタートの速い馬だから大外枠でなければいいと思っていた。デキさえ戻れば直線に坂のあるコースでも問題ない。今回は57キロだし、体を併せてしぶとさを生かせれば。
【評価】高松宮でスリープレスを破る金星。ただ前走が59キロ・休養明けにしても負けすぎで、今回は押さえまで。

14 サンダルフォン ▼2走前と同じに…
○松永幹師=理想は真ん中の枠だったが、北九州記念のような競馬ができればチャンスある。輸送パターンは2走前と同じく金曜に中山入り。これで前走よりいい位置で競馬できないか。
【評価】前走⑦着は悲観する内容ではないが、2走前の重賞Vは軽いメンバー相手。

15 アーバニティ ▼中山千二に良績ある
○古賀慎師=ぶっつけのGIと条件的には厳しいが、実戦にいけばしっかり走ってくる気性で道悪も苦にしない。良績ある中山千二で頑張って欲しい。
【評価】2〜3走前の当地2連勝はイン差しで鞍上の好サポートもあった。今回は外枠、ぶっつけでのGI戦も不安。

16 アポロドルチェ ▼時計遅い決着なら
○堀井師=先週までの高速馬場では…と思っていたので、週末の雨が好材料。大外枠で後方からの競馬になるが、スムーズに運べて時計遅い決着なら。
【評価】出遅れ目立つ近走だが末脚の堅実さは増している。上がりかかっての穴候補。

スタッフ予想
能力指数 / 脚質 / 騎手成績 / 当該クラス成績 / 連対時最高体重・最低体重
本紙 岡本(南) 口出(坂) 口山(北) 沢矢(南) 藤佐(北) 木植(南) 木小(南) 郡(北) 川大 沢滝

馬番	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
能力指数	85	86	84	89	87	85	87	93	86	88	84	85	88	86	85	83
連対時最高体重	468	510	544	472	524	534	520	504	518		444	528	492	476	492	462
連対時最低体重	464	490	514	448	498	508	480	480	488		422	508	466	440	458	446

11R 調教 (TMイチ推し ⑨ビービーガルダン 追われると機敏に反応した 態勢万全)

11R		1600	1000	800	600	200 コース 脚いろ

①ヤマニンエマイユ 栗坂 助手 58.9 42.4 12.4 末一杯
27栗坂助手 530 378 128一杯追 30栗坂助手 578 416 129馬なり
→ 稽古内容はこれで納得できるが、一変となると…。[C]

②アルティマ南P良 66.2 51.6 38.1 12.4④馬なり
30南CP良高橋智 67.2 51.8 37.8 13.0④馬なり
→ 前肢に硬さ出てピッチ走法へ変化も、好気迫保つ。[B]

③トレノジュ札ダ稍 72.6 55.9 40.3 12.0⑧G前強
20栗坂助手 — 390 132強めに
24栗CW良岩田 △78.2 63.6 50.4 37.6 12.2⑦一杯追
30栗CW良岩田 △84.6 66.8 51.3 38.2 12.3⑦一杯追先
(古1000フィニステール一杯の内2馳先着)
→ 先週好時計。スピード感ある走りで、状態良好。[B]

④キンシャサ南W稍 54.0 38.7 13.1⑦強めに併
3南BW稍助手 70.4 55.1 40.5 13.5⑥馬なり
6南BW稍助手 70.5 55.0 40.4 12.3⑦馬なり
10南BW稍助手 70.5 55.2 40.6 13.2⑦馬なり
16南CP良助手 66.0 51.4 37.6 12.6④馬なり
24南CP良助手 △82.3 66.5 51.9 38.1 12.9⑥馬なり先
1南CP良三浦 51.9 37.5 11.8⑤一杯追先
(古500万ローテレジーナ馬なりの内を追走4馳先着)
↗ 前肢が高く出て力強い走り。反応も速く態勢万全。[A]

⑤マルカフェニック 栗坂 助手 51.9 37.3 12.3 一杯追先
24栗坂助手 509 376 124強めに 30栗坂福永 521 380 124一杯追
↗ フットワークに乱れなし。スピードが戻ってきた。[B]

⑥グランプリ札ダ良 68.6 53.2 39.4 12.4⑦G前強先
18栗坂助手 530 383 126馬なり 24栗坂熊沢 546 399 124強めに
27栗坂助手 573 425 145馬なり 30栗坂小慎 508 378 127一杯追先
(三未勝グランプリセイハ一杯を追走1.6秒先着)
↗ 中身の濃い併せ馬を消化した。地力強化は確か。[A]

⑦シーニックブラス
1中山芝稍調教師 46.1 13.0④馬なり
☆ 好馬体で走り軽やか。久々でも気配は悪くない。[B]

⑧アイルラヴァゲイ 美坂 助手 50.3 36.8 12.4 馬なり
24美坂助手 526 377 117馬なり 30美坂助手 507 370 124馬なり
→ しっかりした脚取りで力強い。動きに衰えはない。[B]

⑨ビービーガ札ダ良 △80.3 64.4 50.4 37.9 12.2⑦一杯追
16栗CW良助手 △83.4 67.0 52.5 38.7 12.1⑧一杯追
24栗CW良助手 △81.5 66.4 52.1 38.8 12.6⑨一杯追併
◉30栗CW良安藤勝 ▲93.4 62.7 49.9 37.4 12.3⑧一杯追
↗ 1回使って鋭さアップ。反動はなく、順当に良化。[A]

⑩ソルジャーズソン 栗坂 安勝 51.2 38.1 13.6 叩一杯
24栗坂助手 539 396 133一杯追
27栗坂助手 546 398 136強めに 30栗坂助手 533 382 127叩一杯
↗ この程度動いていれば問題ない馬。叩いて上向き。[B]

⑪プレミアム函ダ良 63.9 48.7 37.0 13.0⑥一杯追
19南BW稍助手 53.1 39.3 13.0⑦馬なり
24南BW稍助手 52.6 38.5 12.5⑦強めに
30南BW稍助手 64.5 50.0 37.1 12.9⑤一杯追遅
(古1000マイネルスカット強めの外半馳遅れ)
→ 1秒2追走で劣勢も、全身フルに使って気配絶好。[B]

⑫カノヤザクラ 栗坂 小牧 49.9 37.5 13.1 一杯追
27栗坂助手 — 404 129馬なり 30栗坂小牧 524 391 136一杯追
→ 絶好調時に比べると今一歩だが、力は出せるデキ。[B]

⑬ローレルゲレイロ 栗坂 助手 52.2 37.9 12.4 一杯追
24栗坂助手 516 380 134一杯追
27栗坂助手 577 422 144馬なり 30栗坂藤田 525 378 123一杯追
↗ しっかり追えるのは不安のない証。上昇中で圏内。[B]

⑭サンダルフ栗CW良 △81.4 65.5 51.3 37.7 11.8⑨一杯追
30栗CW良助手 △80.1 65.5 51.9 38.6 12.1⑧直強め
→ ラスト1Fの反応上々。体調だけなら見劣らない。[B]

⑮アーバニテ南W稍 65.8 51.2 38.6 12.9⑧馬なり
27札幌ダ良古川吉 69.9 53.6 39.1 12.0⑧G前強
21南BW稍柄崎 66.7 51.8 38.8 12.7⑥馬なり
24南BW稍土谷 65.0 50.8 38.3 13.5⑦馬なり併
27南BW稍土谷 69.1 53.2 39.7 13.8⑥馬なり
30南BW稍柄崎 69.2 52.6 38.6 13.3⑦馬なり併
(古1000セプターレイン馬なりの内併入)
→ 入念に乗り込み息使い確か。休養前より走り柔軟。[B]

⑯アポロドル南W稍 70.0 54.4 39.8 12.8⑧馬なり
27美坂助手 569 397 128馬なり
30南C芝稍勝浦 66.1 49.7 35.3 11.4③一杯追先
(二未勝ビコーペグー強めの外4馳先着)
→ 本馬場で時計は速いが、トモの蹴りに迫力を欠く。[C]

柏木の単複連
平坦の中京とはいえ、6歳にして本格化**トレノジュビリー**の3走前は1分06秒9。前半33秒5で追走しながら、後半33秒4だからたまたまではない。時計勝負の中山向き。

3⇄9 / 3⇄14 / 9→14 / 3→2 / 3→10 / 3→4 / 3→13
単 ③ 複 ③

JRA中間発表 馬番連勝オッズ (午前10時現在)

枠連 (午前10時現在)
1-1 143.5 / 1-2 13.0 / 1-3 15.4 / 1-4 20.4 / 1-5 7.4 / 1-6 24.7 / 1-7 24.5 / 1-8 25.8 / 8-8 144.8

単勝
① 57.5 / ② 5.9 / ③ 13.6 / ④ 9.5 / ⑤ 19.4

中山 11R 馬単
1→ 2 385 / 3 732 / 4 527 / 5 842 / 6 667 / 7 448 / 8 929 / 9 393 / 10 1959 / 11 2048 / 12 2003 / 13 1345 / 14 1202 / 15 866 / 16 1554

芝1200 スプリS レコード 1分07秒0 トロットスター 57 蛯名 13年